

第149回日商簿記3級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現	金	普	通	預	金	当	座	預	金	受	取	手	形
売	掛	金	前	払	金	未	収	入	金	立	替	金	
仮	払	金	手	形	貸	付	金	備		品	支	払	手
買	掛	金	前	受	金	手	形	借	入	金	貸	倒	引
備	品	減	価	償	却	累	計	額			売	却	益
仕		入	発	送	費	広	告	宣	伝	費	減	価	償
支	払	手	数	料	貸	倒	損	失	支	払	利	息	固
													定
													資
													産
													売
													却
													損

1. 東野商店に ¥ 1,000,000 を貸し付け、同額の約束手形を受け取り、利息 ¥ 10,000 を差し引いた残額を当店の当座預金口座から東野商店の普通預金口座に振り込んだ。
2. 恩田商店に商品 ¥ 880,000 を売り上げ、代金として当店振り出しの約束手形を受け取った。なお、商品の発送費(当店負担) ¥ 5,000 を現金で支払った。
3. 得意先田口商店の倒産により、同店に対する前期販売分の売掛金 ¥ 100,000 と、当期販売分の売掛金 ¥ 50,000 が貸し倒れとなった。なお、貸倒引当金の残高は ¥ 120,000 である。
4. 広告宣伝費 ¥ 50,000 を、手元にあった郵便為替証書で支払った。
5. 不要になった備品(取得原価: ¥ 500,000、減価償却累計額: ¥ 400,000、記帳方法: 間接法)を当期首に ¥ 120,000 で売却し、代金の半分は現金で受け取り、もう半分は月末に受け取ることにした。